

# 人権教材

他にも多数の作品を  
収蔵していますので、  
是非ご活用ください。



## ある森のおはなし るるるのルール 〈VHS/16分〉

「四知」をキーワードに、モラルについて考える、ちょっと不思議な森の物語です。

絶対にばれない、他人は知らないと思っても、天や地やまわりの自然や生き物たちは知っている。何より、自分が知っていて、自分に嘘をつくことはできない。この「四知」を基本テーマに、日常のモラルや環境ルールについて見直そうというアニメーションです。ゴミの不法投棄を発端に起こる騒動を通して、小さな生き物たち、森の自然たち、人間の子供たちの行動や意見が描かれています。

## 純がくれた命 〈VHS/20分〉

生きることについて考え、命の大切さを訴えています。中学一年生の少年は、いじめに耐えかねて自殺を図りますが、かろうじて一命を取り留めます。そして入院先の病院で、偶然、難病に侵されている少年・純と同室になります。重い病を抱えている純は、学校へ通えることを羨ましがりますが、いじめられていた少年は反発し、二人は陰悪な雰囲気になります。しかし少年は、やがて、純が必死で生きようとしていることに気づき、純の苦しみを理解するようになります。そしてそれは少年自身の、命への考え方が変わるときでもありました。



## 泣いて笑って涙してポコアポコ 〈DVD/53分〉

障害に負けず、力強く生きる母と子の感動の物語です。

手足に障害を持っている車椅子の女性が、今の自分にできることから何かやっていきたいと考え、道路の空き缶拾いから始めていきます。始めは道ゆく人々の無理解や差別にさらされ、くじけそうになりますが、周囲の暖かい励ましに勇気づけられ、諦めずに続けていきます。やがて拾った空き缶をお金に換えて、お年寄りに車椅子を贈ることのできる日がやってきます。主人公の苦難と努力の日々を通して、母と子の力強い生き方や、温かい地域社会を目指す人々の姿を描きます。

申し込み先: 総合教育プラザ 教育資料室

TEL 027(230)9094 (月~金 9:00~17:00)

FAX 027(230)9099